

わたしの 妊娠報告書

記載日 21年 1月 22日

おめでた宣言日	20年 12月
年齢 (30) 歳	平成 (15) 年 (11) 月 結婚
私は (体外受精 (高虫解胚移植))	で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 () ヶ月
他院での治療歴	なし あり→内容 (漢方の周期療法1年弱(毎日大量の拳))
	鍼灸治療 1年弱 → どちらもすぐお金が
ASKAでの治療歴	かかったけど効果は出ませんでした。
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(?) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	(2) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(7) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- 。毎日 お風呂 につがってあたたまる。
- 。草月ごはりをたべる。豆乳を飲む。
- 。年中 腹巻。くつ下をはいて寝る。
- 。一年半前から 毎週 イトアルミー (温熱マッサージのようなもの) を全身かけてもらいに行っていた。
- 。内太ももをあたためるとお腹があたたまって良いと思う。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

薬に反応しすぎて 卵巣がはれてしまったり、お腹に水がたまってしまいました。逆に全く効かない薬もあっていました。

その他 (通院・治療費・家族など) 電車バスを乗り継いで通っていました。結果が悪かった時はバスの中でよく泣いてました。

同じ頃に結婚した友人の2人目の妊娠、同居していた夫の母の突然の妊娠(でき婚)と里帰り出産、夫の両親の喜んでいる姿、その場にいることがつらいという気持ちも姑に分かってもらえず、つらく悲しい思いをたくさんしました。家族はせたいできると信じていて、でも夫は自分の体のことなのでとてもプレッシャーでした。夫の家族と同居なので、あらかじめ2人で自由に暮らすということもできませんでした。(個室部屋も作って家を建てました。)

治療中の方へのアドバイス

はじめは自分だけががんばってる感じで、夫とよく力をかけたが、よく話し合い夫婦の絆はとても強くなったと思います。

自分では意外と気づかなくても体が冷えていることがあります。特に足と内ももから股にかけて温めて全身の血行を良くすることが良いと思います。温めると気持ち良いので冷えてたんだと気づきます。

がんばってれば必ず報われる時がくると実感しました。赤ちゃんは見てくると奥々奥々。

スタッフへのご意見など

スタッフの皆様にはとても親切にしてください大変お世話になりました。お名前前は分かりませんが、人工授精の時、夫のパワーをあげるね、妊娠しますようにとお腹に手を当ててくださった方がおられて涙が出るほどうれしかったです。夫は先生方にまかせて通うことしかできませんでした。本当にありがとうございました。